

東日本大震災復興支援
第67回国民体育大会 バasketボール競技

MATCH No. 30A3

開催場所: 飛騨高山ビッグアリーナ
試合区分: 少年男子準々決勝
開催期日: 2012年9月30日 (日)
開始時間: 13:50

主審: 川端 孝博
副審: 角平 和優



Team A	●	22 -1st- 15 10 -2nd- 18 25 -3rd- 29 16 -4th- 21	○	Team B
福岡	73	83		山形

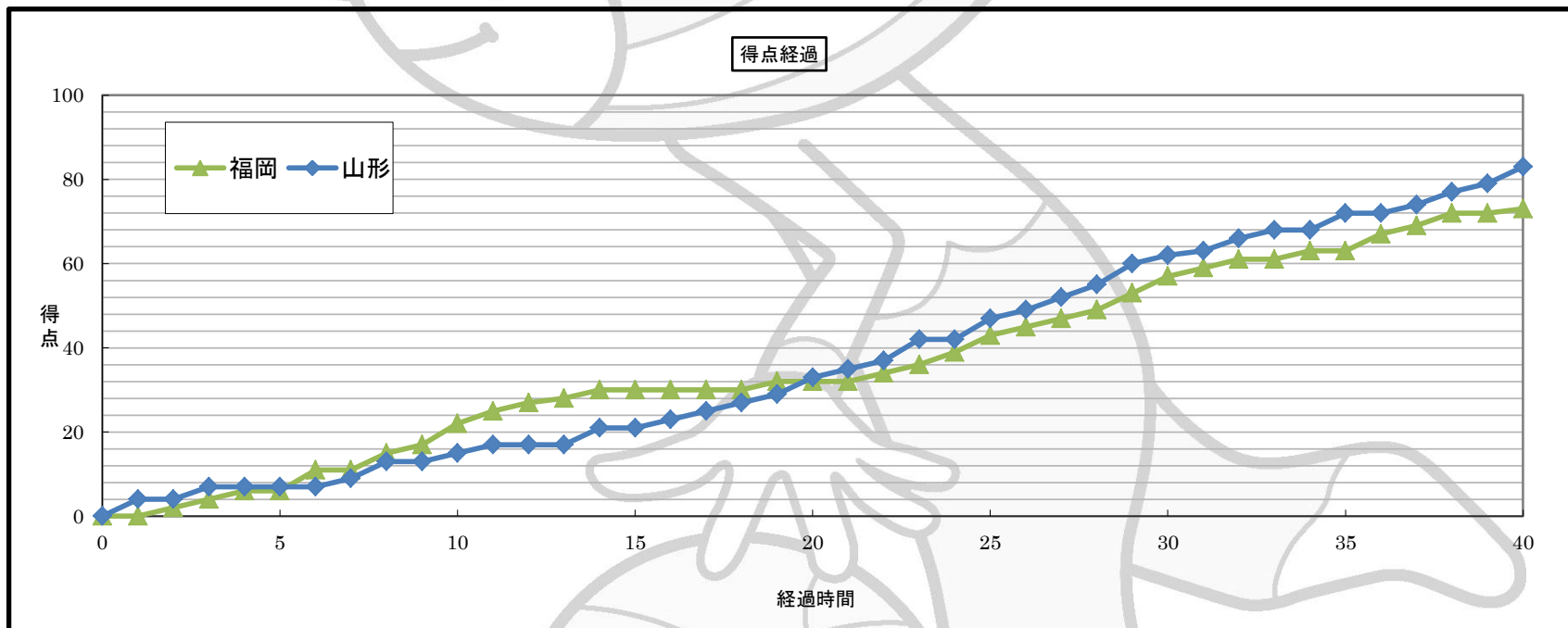
TEAM A		福岡							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4	*	大城 侑朔(C)	8	0	3	2	2	6	3
5		渡辺 竜之佑	6	0	3	0	4	5	3
6	*	小澤 智将	12	1	3	3	2	3	0
7		羽田 和寛	0	0	0	0	0	0	0
8		松下 幸広	0	0	0	0	1	1	0
9		エルハジ ニヤン	-	-	-	-	-	-	-
10	*	田口 航	4	0	2	0	1	5	2
11	*	山田 稜武	4	0	2	0	2	1	1
12		元田 大貴	2	0	1	0	1	3	1
13	*	水江 祐稀	10	0	4	2	2	5	0
14		杉浦 佑成	22	0	11	0	3	8	2
15		青木 保憲	5	1	1	0	2	2	2
Coach		井手口 孝					0		
TOTAL			73	2	30	7	20	39	14

TEAM B		山形							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4	*	柏倉 哲平(C)	14	0	5	4	1	6	11
5	*	鈴木 隆史	40	4	11	6	4	9	6
6		古澤 健太	0	0	0	0	0	0	0
7	*	田中井 紘章	15	2	4	1	3	9	0
8		柴田 直人	0	0	0	0	0	1	0
9	*	寒河江 隼人	4	0	1	2	2	2	0
10	*	會田 翔平	0	0	0	0	1	3	1
11		阿部 龍星	-	-	-	-	-	-	-
12		村上 駿斗	2	0	1	0	1	1	0
13		湊谷 歩	5	1	1	0	3	1	0
14		高橋 翔	3	0	1	1	0	1	0
15		前田 悟	0	0	0	0	2	6	1
Coach		細谷 尚寿					0		
TOTAL			83	7	24	14	17	39	19

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
	10:22	28:31 33:17 34:34	-	-

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
	11:56	35:31	-	-

*:スターター (C):キャプテン PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル R:リバウンド A:アシスト



2回戦、福岡対山形。福岡はハーフコートマンツーマン、山形はオールコートマンツーマンでスタート。山形は小柄ながらもスピードを活かしたプレーでゲーム序盤の流れを掴む。福岡も高さで優位に立ち、インサイドで追い上げを始める。1Q22-15で福岡リード。
 2Q、山形は#5を中心にオフェンスを展開。福岡は2Qもインサイド中心のオフェンスとなり、一進一退の攻防が続く。山形はディフェンスをオールコートゾーンプレスに変更する。これが当たり流れが完全に山形に移りついに逆転。2Q32-33で山形リード。
 3Q、お互いに激しいディフェンスをするが、2Q終盤の流れをそのまま活かした山形が試合を優位に進める。対する福岡は高い個人技で相手を翻弄し得点を重ねる。山形は#5の確率の高いシュートに加え、#7の3Pが決まるなど、3Qも57-62で山形がリードを守る。
 4Q、開始早々、お互いにミスが目立ったが、最初に落ち着きを見せたのは山形。相手のミスを得点につなげ、残り5分30秒で8点差とする。ここで福岡はディフェンスをオールコートマンツーマンにチェンジ。最後の力でなんとか喰らいつこうとするが、山形#4の冷静なゲームコントロールで追撃を許さない。福岡は高い個人技と、高さを活かしたプレーをしたが、最後は小柄ながら走り勝ち、勝負所を優位に進めた山形が見事勝利を収めた。

記載責任者 酒井 忍 (所属) 岐阜県バスケットボール協会